

日本社会保障法学会会報第 47 号

発行日：2021.4.1 発行人：菊池馨実 編集人：石田道彦 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学法学類 石田道彦研究室気付
Tel：076-264-5883 Fax：076-264-5405（共用） E-mail：sslawstaff@gmail.com
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：498 名（2021 年 4 月 1 日現在）

第 76 回大会オンライン開催に向けて 第 20 期代表理事 菊池馨実（早稲田大学）

2020 年 5 月に行われる予定だった第 75 回大会が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止を余儀なくされ、本年 5 月の第 76 回大会は、史上初めてオンライン開催の運びとなりました。ここに至るまで、昨秋の理事会に加え、12 月の臨時理事会での慎重な審議を通じて、オンライン開催をご承認いただきました。折しも緊急事態宣言の再発出と延長、再延長という状況下、改めてこれ以外の選択肢はなかったものと確信しています。緊急事態宣言自体、地域的な再発出にとどまりましたが、全国規模の学会である以上、多くの会員が集う対面方式での開催は難しいと言わざるを得ません。

コロナ禍にあって、授業・研究会・講演その他オンラインでの参加機会が増えました。とはいえ、学会大会という大きなイベントの運営は、学会執行部、企画委員会委員、報告者グループの中でも経験が乏しく、手探りでの準備とならざるを得ません。なんとか大過なくプログラムがスムーズに進行できるよう、鋭意努力して参ります。本会報でご案内申し上げるように、**オンライン参加に向けた登録を必須とするなど、会員の皆様には事前の参加手続きをお願いしなければなりません。**また万一、当日使用の Zoom ウェビナーのミーティング ID やパスコードを使用して参加登録者以外の方が参加された場合、管理者としては対応を余儀なくされ、大会運営に支障をきたすことにもなります。どうか会員の皆様のご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今回の大会は、二日間にわたって三つのミニシンポジウムを開催いたします。社会保障法と要保障性、LGBTQ、犯罪と福祉的支援といった興味深いテーマが取り上げられます。2 年ぶりのライブでの各報告にどうかご期待ください。

対面開催であれば、会場での皆様とのお挨拶やちょっとした雑談の中からも、学会運営に対するご意見ご要望などを伺うことができるのに、それが叶わないのはオンライン開催の限界ではありましよう。何とか来年は、対面での開催に戻したいと念願しています。新型コロナウイルス感染症の早期の収束を祈っております。

第 76 回大会開催案内 事務局長 石田道彦（金沢大学）

日本社会保障法学会第 76 回大会が下記の通り開催されます。第 76 回大会は、新型コロナウイルスの影響により、Zoom ウェビナーを利用したオンライン開催となります。御自宅や研究室のパソコン等を利用し、大会にご参加いただきますようお願い申し上げます。

・ 日 時：2021 年 5 月 22 日（土） 9：30～17：00（9:15 よりウェビナーに入室可能）

5 月 23 日（日） 9：30～12：30（9:15 よりウェビナーに入室可能）

・ オンライン開催（8 頁以下の案内をご覧ください。）

*** オンライン開催への参加登録は、会員に限ります。第 76 回大会では、会員以外の方の傍聴受付は行いません。**

・大会次第

第1日目 2021年5月22日（土）ミニシンポジウム・総会

ミニシンポジウム

「非典型的な生活困難への給付のあり方とその要保障性の検討」

司会：秋元美世（東洋大学）

- 秋元美世（東洋大学）……………9:30～9:40
「趣旨説明」
- 片桐由喜（小樽商科大学）……………9:40～10:10
「住居確保における要保障性の所在—現金給付の意義と課題—」
- 常森裕介（東京経済大学）……………10:10～10:40
「給付付き税額控除にみる生活困難への対応と要保障性—低所得層に対する税及び社会保険料の負担軽減の観点から」
- 林健太郎（慶應義塾大学）……………10:40～11:10
「特定の生活困難を設定しない給付について要保障性を想定できるか？—パレイス（Philippe Van Parijs）のベーシック・インカム構想を題材にして」
- 休憩……………11:10～11:30
- 質疑応答……………11:30～12:30

総会……………12:45～13:15

休憩……………13:15～14:00

ミニシンポジウム

「LGBTQと社会保障法制における配偶者概念の再検討 —排除から包摂へ—」

司会：増田幸弘（日本女子大学）

- 増田幸弘（日本女子大学）……………14:00～14:10
「趣旨説明」
- 谷口洋幸（青山学院大学）……………14:10～14:40
「社会制度における LGBTQ への対応 —（国際）人権法の視点から」
- 二宮周平（立命館大学）……………14:40～15:10

「LGBTQ の諸相と民法上の『配偶者の再定義』—解釈論と立法論」

○衣笠葉子（近畿大学）15:10～15:40
「社会保障法制における『配偶者』の意義と再検討 —LGBTQ と多様性の受容」

休憩15:40～16:00

○質疑応答16:00～17:00

大会第 1 日目終了17:00（予定）

第 2 日目 2021 年 5 月 23 日（日）ミニシンポジウム

ミニシンポジウム

「犯罪をした知的障害者と社会保障法」

司会：丸谷浩介（九州大学）

○丸谷浩介（九州大学）
「趣旨説明」9:30～9:40

○森久智江（立命館大学）9:40～10:10
「刑事司法制度における知的障がいのある人への支援の理論的根拠 —刑事政策学的観点から」

○水藤昌彦（山口県立大学）10:10～10:40
「非行・犯罪をした知的障がい者への福祉による支援の展開と課題」

○木村茂喜（西南女学院大学）10:40～11:10
「犯罪をした知的障がい者の社会復帰・自立支援と社会保障法」

休憩11:10～11:30

○質疑応答11:30～12:30

大会第 2 日目終了12:30（予定）

第 74 回大会時各種会議案内 事務局長 石田道彦（金沢大学）

5 月 21 日（金）14：00－16：00 企画委員会・・・オンライン開催

5 月 21 日（金）16：00－18：00 理事会・・・・・・オンライン開催

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 水島郁子（大阪大学）

第 76 回大会は、2021 年 5 月 22 日（土）、23 日（日）の 2 日間、オンライン（Zoom ウェビナー）で開催し、3 つのミニシンポジウムを行います。大会 1 日目午前は、「非典型的な生活困難への給付のあり

方とその要保障性の検討」をテーマに、秋元美世会員の趣旨説明に続き、片桐由喜会員、常森裕介会員、林健太郎会員が報告を行います。午後の「LGBTQ と社会保障法制における配偶者概念の再検討―排除から包摂へ―」では、増田幸弘会員が趣旨説明を、谷口洋幸氏、二宮周平氏、衣笠葉子会員が報告を行います。大会 2 日目午前の「犯罪行為をした知的障害者と社会保障法」では、丸谷浩介会員の趣旨説明、森久智江氏、水藤昌彦氏、木村茂喜会員の報告を予定しています。

第 77 回大会は、2022 年 5 月に対面方式での開催で調整中です。同大会では、個別報告、シンポジウム、ミニシンポジウムのほか、学会創立 40 周年大会企画を予定しています。シンポジウム「健康保険法制定 100 周年記念企画：医療保険制度の過去を顧みて、現在を問い、未来を望む（仮）」は、西田和弘理事、片桐由喜理事を中心に、ミニシンポジウム「労働保険における事業主と労働者一雇用政策と社会政策のあいだ（仮）」は、水島郁子理事を中心に、準備を進めています。学会創立 40 周年大会企画および大会スケジュール等については、現在鋭意検討中です。個別報告のエントリーを希望される方は企画委員長までメールでお知らせください（mizusima@law.osaka-u.ac.jp）。第 77 回大会の個別報告のエントリー締め切りは 2021 年 9 月 30 日です。

企画委員会ではシンポジウム等の企画や大会運営のあり方等について検討を行っています。会員のみなさまのご意見を反映したいと思っておりますので、今後取り上げるべきテーマや大会運営のあり方等についてのご意見を、企画委員長もしくは企画委員までお寄せいただければ幸いです。個別報告のエントリーは随時受け付けています。第 78 回大会以降の個別報告のご希望がありましたら、企画委員長までお申し出ください。

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 水島郁子（大阪大学）

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。

なお、詳細は当学会ホームページをご参照ください（<http://www.jassl.jp/>）。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000 字（200 字詰め原稿用紙 70 枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いず、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200 語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め 3 部提出してください。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 学会誌第 37 号（2021 年度発刊）への応募締め切りは、2021 年 5 月 31 日（必着）です。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付ください。

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学法学類 石田道彦研究室気付
日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 水島郁子（大阪大学）

2021 年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦も含む）を、下記の要領で承ります。
なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2021 年（1 月から 12 月）に公刊された著作および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に 40 歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として 1 名
- 4 締め切り：2022 年 1 月 31 日
- 5 推薦の宛先：〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学法学類 石田道彦研究室気付
日本社会保障法学会事務局 E-mail: sslawstaff@gmail.com

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 国京則幸（静岡大学）

学会誌 36 号は、執筆会員のみなさまのご協力により、無事、2021 年 3 月刊行（総会承認通り）の運びとなっております。今回は特に、変則的な対応・スケジュールでご対応いただくこととなっていたため、執筆会員のみなさまには改めてお礼申し上げます。

37 号以降は、従来通りのスケジュール（12 月刊行）で取り組んで行くことになる予定です。会員のみなさまには引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2020 年度 5 月定例理事会（19 期）

- ・議事録確定：2020 年 5 月 22 日
- ・新型コロナウイルスの影響に伴うメール審議
- ・議事内容

① 第 75 回大会中止に伴う報告の取り扱い等

（富企画委員長からの提案）新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020 年 4 月 9 日の理事会決定により本大会は「中止」となった。本大会で予定していた報告は学会誌第 36 号に掲載する。

（国京編集委員長からの提案）学会誌 36 号の刊行は、2021 年 3 月末とする。掲載原稿については、提出前に各地方等における研究会報告を実施し、原稿の質的担保に努めるものとする。

以上の共同提案につき一括審議を行い、承認された。

- ② 第 76 回大会の運営について（略）
- ③ 第 77 回大会以降の運営について（略）
- ④ 学会誌投稿論文について（略）
- ⑤ 学会奨励賞について（略）
- ⑥ 学会誌編集委員会より（略）
- ⑦ 2019 年度決算について
2019 年度決算が承認された。
- ⑧ 入会者承認、退会者報告（略）
- ⑨ 学会 40 周年記念論集の刊行について（意見聴取のみ）
- ⑩ その他（略）

○2020 年度臨時理事会（20 期）

- ・議決日：2020 年 6 月 2 日
- ・新型コロナウイルスの影響によるメール審議

・議事内容

① 推薦理事の選出について

以下の10人の推薦理事が選出された。(敬称略・順不同)

秋元美世 加藤智章 衣笠葉子 国京則幸 嶋田佳広
新田秀樹 福島豪 増田幸弘 山田晋 吉永純

○2020年度6月定例理事会(20期)

・議決日：2020年6月14日

・新型コロナウイルスの影響による書面審議

・議事内容

① 事務局長の委嘱

第20期事務局長は、石田道彦理事が務めることになった。

② 企画委員長の指名

企画委員長に水島郁子理事が指名された。

③ 企画委員の選出

水島企画委員長より、衣笠葉子会員、木村茂喜会員、嵩さやか会員、濱畑芳和会員、林健太郎会員、(以上再任)、太田匡彦会員、小西啓文会員、嶋田佳広会員、中益陽子会員(以上新任)に企画委員の就任を依頼したい旨の提案があり、承認された。

④ 編集委員長の指名

編集委員長に国京則幸理事が指名された(再任)。

⑤ 編集委員の委嘱

国京編集委員長から、平部康子会員、脇野幸太郎会員、棟居徳子会員、橋爪幸代会員、川久保寛会員、津田小百合会員、島村暁代会員(以上再任)、中川純会員、清水泰幸会員(以上新任)を編集委員の就任を依頼したい旨の提案があり、承認された。

⑥ 2020年度予算

2020年度予算が承認された。

○2020年度11月定例理事会(20期)

・日時：2020年11月7日(土)16:00～18:20(オンライン会議)

・議事内容

① 第76回大会(2021年5月22日・23日)の運営について(略)

② 第77回大会(2022年5月)の運営について(略)

③ 第78回大会以降の運営について(略)

④ 学会誌投稿論文について(略)

⑤ 学会奨励賞について(略)

⑥ 奨励賞審査委員の委嘱について

木下秀雄理事、秋元美世理事、新田秀樹理事、加藤智章理事、菊池馨実代表理事の5名への委嘱が承認された。

⑦ 企画委員の任期について

企画委員長の任期にあわせて企画委員の任期開始を5月とすることが承認された。

⑧ 学会シンポジウムの今後の運営のあり方について

菊池代表理事から、学会としての発信力を高めていくため、今後は会員の報告を中心にシンポジウムを企画するなどの基本方針が示された。これを受けて、水島企画委員長より企画委員会からの諸提案が紹介された。

⑨ 学会誌編集委員会より(略)

⑩ 学会誌のあり方について

国京編集委員長より、査読制度の導入など学会誌のあり方について提案がなされ、今後、具体的検討を行うこととした。

⑪ 入会申込書の書式について

石田事務局長より、入会申込書の形式を改めることが提案され、承認された。

⑫ 各委員会等より

日本学術会議の連携会員である丸谷理事より第 25 期の活動状況につき報告がなされた後、菊池代表理事より、日本学術会議の新規会員任命拒否問題について、理事監事の協力により、10 月 12 日付で理事会名で声明を出したことにつき謝辞が述べられた。

⑬ 学会一時保育担当理事について

2020 年 10 月より倉田賀世理事の後任として、福島豪理事が就任したとの報告があった。

⑭ 入会者承認、退会者報告（略）

⑮ その他

菊池代表理事より、2019 年 10 月の理事会で意見聴取された学会創立 40 周年記念論集の経過について説明がなされ、次回理事会で審議を行うこととした。

○2020 年度臨時理事会（20 期）

・日時：2020 年 12 月 19 日（土）16:00～17:00（オンライン会議）

・議事内容

① 第 76 回大会（2021 年 5 月 22 日（土）・23 日（日））の開催方法について

菊池代表理事より全国でのコロナの感染状況や、2 年続けての大会不開催は避ける必要性が高いことなどを考慮し、第 76 回大会をオンライン開催としたいとの方針が示された。審議の結果、第 76 回大会は、オンライン開催とすることが承認された。業務委託を行う業者については、学会オンライン開催の実績を踏まえ、株式会社コムラにしたいとの提案があり、承認された。

② 学会創立 40 周年記念について

2022 年 5 月に開催される第 77 回大会を学会創立 40 周年記念大会にするとの提案がなされ、承認された。前回の審議を踏まえ、40 周年記念論文集の刊行は行わず、新学会講座（2022 年以降の刊行を予定）の企画を進めることが承認された。

③ その他

・国立国会図書館によるインターネット資料収集保存事業に協力し、学会ホームページを同事業の保存対象とすることが承認された。

・入会者承認・退会者報告（略）

2020 年 6 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までのメール審議および報告

＊ 2020 年 10 月 9 日、「日本学術会議新規会員任命拒否に対する声明（案）」について意見聴取を行った（理事会全員の賛同に基づき、10 月 12 日付で学会ホームページに理事会名で声明を掲載）。

＊ 2021 年 3 月 3 日、第 76 回大会のオンライン開催にともない、傍聴者の大会参加受付を行わない旨の提案を行った（3 月 22 日承認）。

入退会のお知らせ	日本社会保障法学会事務局
-----------------	---------------------

・2020 年 5 月 22 日の定例理事会（19 期）で次の 1 名の入会が承認されました。

松村智史（厚生労働省）

・2020 年 5 月 22 日の定例理事会（19 期）で次の 4 名の退会が報告されました。（敬称略・順不同）

熊谷（尾澤）恵、志賀一彦、森仁美、金蘭九

・2020 年 11 月 7 日の定例理事会（20 期）で次の 5 名の退会が報告されました。（敬称略・順不同）

伊達隆英、チャパタナグン・ノラパン、田中清定、江野尻正明、大倉司

・2020 年 12 月 19 日の臨時理事会で次の 1 名の入会が承認されました。

武居沙弥佳（東北大学研究生）

・2020 年 12 月 19 日の臨時理事会で次の 1 名の退会が報告されました。

赤石壽美

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○会費納入のお願い

年会費は 9,000 円です。別途送付いたします振込票により、お早めに納入いただければ幸いです。

なお、海外居住等でやむを得ずクレジットカード決済など別の手段でお支払いいただく場合は、手数料は会員個人でご負担ください。手数料等を考慮の上、学会口座に入金される金額が 9,000 円となるようにお支払いください。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、会員が所属されている大学等の図書室やご近所の図書館等に購入希望を出していただけますと幸いです。ご注文につきましては、1 号から 12 号までは委託事務局に、13 号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1 号から 12 号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は本部事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第 77 回大会は、2022 年 5 月に開催の予定です。

○所属・住所等の変更、会費納入状況について

学会ホームページよりオンラインで会員が直接、確認、変更できます。詳細については学会ホームページをご覧ください。2021 年 10 月に会員名簿の発行を予定しています。所属・住所等に変更ございましたら、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、ID・パスワード・会費納入状況は、本部事務局（金沢大学）では管理しておりません。お問い合わせは委託事務局にお願いいたします。

○会報の訂正お知らせ・追加情報について

会報発行後の訂正・追加情報については、学会ホームページ・トップページの「お知らせ」欄に掲載いたします。大会前にご確認ください。

<重要> オンライン開催への参加登録、報告レジュメ・資料のダウンロードについて

（１）オンライン開催への参加登録

第 76 回大会は、Zoom ウェビナーによるオンライン開催となります。大会前日までに学会ホームページより参加登録をお願いいたします。

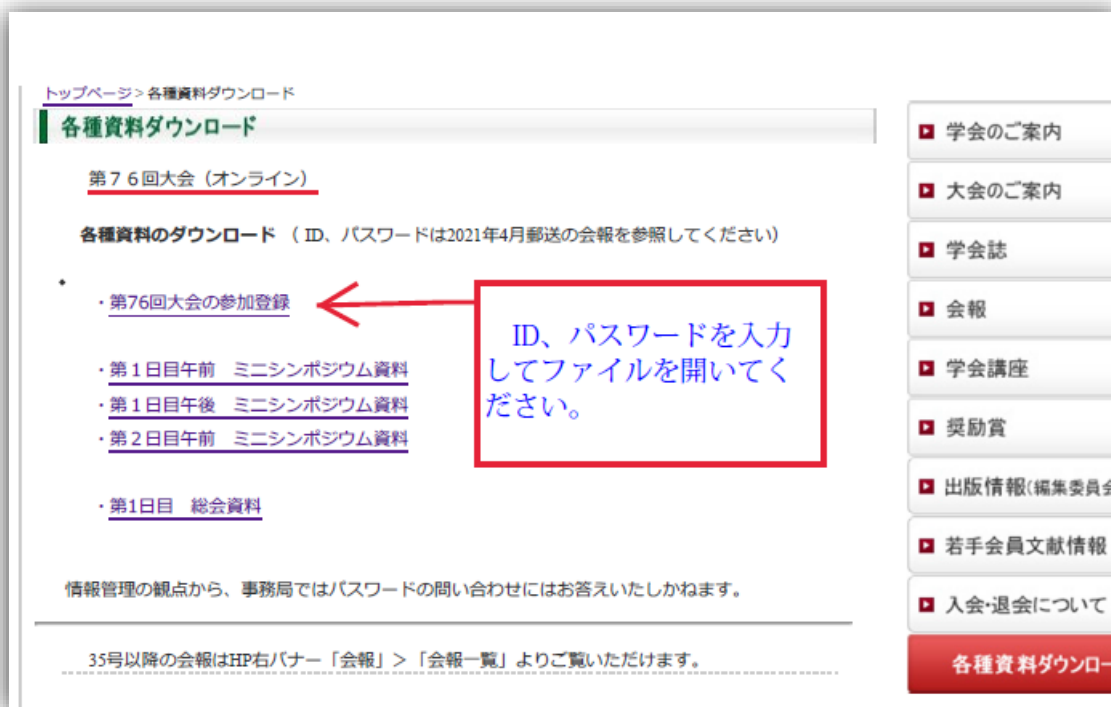
① 学会ホームページ右バナー「第 76 回大会の参加登録・各種資料ダウンロード」をクリックし、「各種資料ダウンロード」>「第 76 回大会（オンライン開催）」欄にある「第 76 回大会の参加登録」に郵送版会報に記載した ID、パスワードを入力し、ファイルを開いてください。

② ファイルに掲載されたリンク先より参加登録を行ってください。

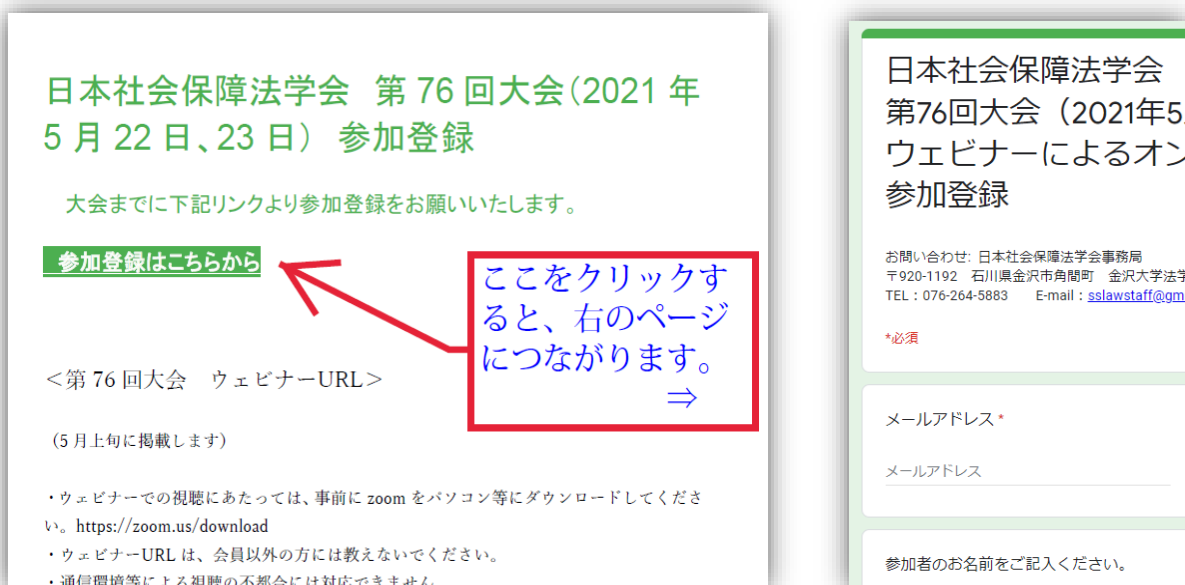
*会報 web 版には本パスワードは記載しません。情報管理の観点から、本部事務局・委託事務局ではパスワードの問い合わせにはお答えできません。

*オンライン開催への参加登録は、会員に限ります。第 76 回大会では、会員以外の方の傍聴受付は行いません。

① 学会ホームページ「各種資料ダウンロード」よりファイルをダウンロード



② ファイルに掲載されたリンク先より参加登録を行ってください。



(2) 報告レジュメ・資料のダウンロード

第 76 回大会の報告レジュメ・資料は、学会ホームページ上での配布となります(4 月 20 日ごろを予定)。学会ホームページ右バナー「第 76 回大会の参加登録・各種資料ダウンロード」をクリックし、「各種資料ダウンロード」>「第 76 回大会 (オンライン開催)」欄にある「ミニシンポジウム資料」に (1) の ID、パスワードを入力し、ファイルを開いてください。

なお、5 月 15 日ごろに、大会当日の各ミニシンポジウムで使用する最終版の報告レジュメ・資料を掲載する予定です。報告レジュメ・資料をダウンロード・印刷する際にはご注意ください。

*大会終了から 1 か月を経過した時点で、事前配布レジュメは削除します。会員への個別のレジュメ送付、送信依頼には対応しませんのでご了承ください。

(3) 第 76 回大会 Zoom ウェビナーのミーティング ID、パスコード

Zoom ウェビナーのミーティング ID、パスコードは、学会ホームページの「各種資料ダウンロード」>「第 76 回大会 (オンライン開催)」欄のファイル「第 76 回大会の参加登録」に、5 月上旬に掲載します (ファイルの ID、パスワードは (1) と同じです)。

*Zoom ウェビナーでの視聴にあたっては、事前に Zoom をパソコン等にダウンロードしてください。<https://zoom.us/download>

*Zoom ウェビナーのミーティング ID、パスコードは、会員以外の方には教えないでください。

*通信環境等による視聴の不具合には対応できません。

*大会参加時は、ウェビナー上の氏名をフルネームで表記する等、会員であることが管理者 (ホスト) 側で認識できるように設定してください。管理者側で会員であると確認できない方は、当日、ウェビナーから退去いただく場合があります。